



# 公民館だより 6月号

## 良寛記念館だより



### ギャラリートークと図書頒布会に大勢の参加者

5月29日(日)、五月晴れの5月最後の日曜日に、良寛記念館で春の企画展『良寛の墨宝展』～清楚な書風を求めて～のギャラリートークと記念館収蔵図書の頒布会を開催しました。

ギャラリートークには良寛を敬慕する方、ポスターやチラシを見てきた方、そして町主催の“まちあるき”イベント『ぶらり良寛と芭蕉めぐり』の参加者も加わり、約100名の方から参加していただきました。

「良寛さんの書はくねっているのに違和感がない。それが良寛さんの卓越した空間把握能力、バランス感覚能力と字に直角を織り交ぜる技術の結集と知り、納得ができた」と喜ばれた参加者もいらっしゃいました。

頒布会も好評で「貴重な本が古本屋の半額以下」ということで、まとめて購入された方もおり、半日で用意した書籍の半分が販売されました。



併設の特別展『山田家の墨宝展』の谷文晁画『富士』も人気。当時、江戸一の画家が新潟に来ていたこと知り驚いた。『富士』を描いたエピソードも面白い、と喜ばれていました。

## 公民館レポート



### メディア利用による犯罪被害等を防ごう…

5月31日(火)、平成28年度の青少年育成出雲崎町民会議総会を開催しました。

町民会議は、次代をになう心身ともに健やかな青少年を育成することを目的とし、各種団体の代表や委員、行政区長等で組織され運営されています。

総会では、5つの議案すべてが承認され、引き続き開催された講演会では、与板警察署生活安全課の鈴木巡査部長を講師に迎え「インターネットやスマートフォン等による少年非行や犯罪被害等の防止」について講演いただきました。

学校・家庭・地域が一丸となってルールづくりに協力し、その実践をサポートしながら、少しでも犯罪被害から子どもたちを守っていきたいと思います。



講演会の様子

### 6月の公民館事業開催予定 ~ご来場お待ちしております~

6月9日(木)

文化芸術鑑賞会

○入場無料

○会場：町民体育館

13:30開演

演劇

「ヘレン・ケラー」

○英会話教室 9日(木)・23日(木)・30日(木)

○ちぎり絵教室 14日(火)・21日(火)

○ノーメディア・デー 10日(金)・20日(月)・30日(木)

○書道教室 16日(木)

○出雲崎ズ 13日(月)・20日(月)・27日(月)

○さわスポ教室 21日(火)

# お知らせ



## 妻入り会館「街並み企画展」開催

北国街道妻入り会館では、展示ケース内の作品を定期的に展示替えしています。

今回は、「街並み企画展 仲田彰夫 IN IZUMOZAKI」を開催し、海外の美術展でも活躍されている仲田彰夫さん（新潟市・元西越高校教諭）が描いた出雲崎の絵画を8月1日（月）までの間、展示しています。見応えのある企画展となっておりますので、ぜひ、足を運んでみてください。

## 「生涯学習フェスティバル」出演・出展者募集！

今年も11月2日（水）、3日（祝）の2日間にわたり、出雲崎町の文化・芸術の祭典『生涯学習フェスティバル』を開催します。

町民の皆さまの日ごろの成果を存分に発揮できる機会ですので、ステージ発表や作品展示に多くの皆さまの参加をお待ちしています。詳細については、次号以降の公民館だより等でご案内します。個人・団体を問わず、出演・出展を希望される方は、お気軽に中央公民館（☎78-2250）までお問い合わせください。

## 「第26回奥の細道天の河俳句大会」投句募集！

『第26回奥の細道天の河俳句大会』を、10月14日（金）に中央公民館で開催します。現在、下記のとおり作品を募集しておりますので、興味をお持ちの方は実行委員会事務局（☎78-2932）までご連絡ください。

【募集作品】 5句1組（雑詠、1組限り。未発表作品に限る。投句料2,000円が必要です。）

【投句方法】 投句用紙を利用（中央公民館にあります。）

【投句締切】 平成28年7月19日（火）（当日消印有効）

## 図書館だより

### 貸出冊数を増やしました

サービスの向上とより多くの皆さまから図書館をご利用いただきたく、1回の貸出冊数の上限を3冊から5冊に変更しました。なお、貸出期間は2週間以内と変更ありません。

図書館では、今後も利用者の皆さまのご要望をお聞きし、より利用しやすい図書館を目指していきます。

## 新刊案内

### 中央公民館



向田理髪店 … 奥田 英朗 著

北海道の寂れてしまった炭鉱町。通りにひと気はないけれど、中ではみんな、侃々諤々。心配性の理髪店主人が暮らす北の町は、案外にぎやか。可笑しくて身に沁みて、心がほぐれる物語。



緑衣のメトセラ … 福田 和代 著

人間は、今もなお、進化の過程にいる。それは、理想郷への道程か。悪夢への誘いか。理想を、正義を叶えるために、人はどこまで倫理を踏み越えられるのか。怒涛のサイエンス・ミステリー！

### 町立図書館（海岸公民館）



天下一の軽口男 … 木下 昌輝 著

何故人を笑わすのか？ 人は何故笑うのか？  
男は笑いに生き、笑いに死んだ！ 男の名は“米沢彦八” — 上方落語の始祖にして、日本初のお笑い芸人。笑いを商売に変えるために生きた、ぼんくら男の一代記!!



赤崎水曜日郵便局 … 楠本 智郎 著

熊本県の小さな町の海辺にある廃校になった小学校を利用したアートプロジェクトとして開局。ここへ、自分の水曜日の物語を送ると、知らない誰かの水曜日が届きます。“刹那的な信頼関係”によって結ばれる、手紙を通じた一期一会。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館（海岸公民館）それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



乙茂・赤坂山に残る史蹟（二）：戊辰戦争と峠道

公民館長 佐藤 亨

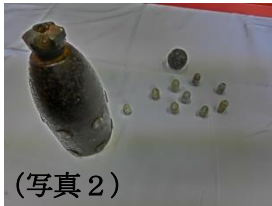
先月は赤坂山に見る「南北朝の争乱」を取り上げた。今回は「北越戊辰戦争」と言われるうち、赤坂山近辺の戦いと赤坂山の峠道に関する事柄を少し記してみたい。

戊辰戦争は徳川幕府の武家政治から天皇政治へと移行した際の戦いである。慶応4年（1868）6～7月、徳川方（東軍）は馬草から島崎にかけて、官軍（西軍）は出雲崎海岸側を根拠地とし乙茂・赤坂山、藤巻などで陣を張った。一進一退、攻防は激しさを増した。戦鬪は海からの砲撃も加わった新政府軍（官軍）の優勢のうちに終わったが、死傷者も多く出たし、大寺集落は火災に巻き込まれもした。時は、長岡城落城（後、加茂軍議・奪還）や会津藩（白虎隊）の戦いなどと前後する頃であり、到る所で戦いがあった。

激しい戦いを物語るように、乙茂集落にある宇奈具志神社境内に「血戦場」の碑（明治39年建立）がある。（写真1）また、赤坂山付近では、戊辰戦争で使われたと思われる砲弾や小銃弾が見つかっている。（写真2）



（写真1）



（写真2）

峠道に関して触れてみる。出雲崎の海岸街並みは裏山が険しい。久田から赤坂山も同様であったようで、「二ノ坂」、「三ノ坂」を越えて赤坂山を経、さらに馬草方面から「木ノ芽峠」を越えて与板に抜けた。品物の運搬には馬を使い、馬の背に米・塩・魚を積んで赤坂山を通過して与板に行った。帰りには

漁師が網を作る麻を積んで来たという（渡辺一三「乙茂の歴史」参照）。いずれにせよ、峠を越え、重く大量の品物を運ぶには馬の力は極めて大きかったことだろう。当時の人々はその恩恵を忘れず、流麗な文字で深く刻まれた「馬頭観世音」の大碑を赤坂山（男山）に建立（天保4年、1833）している。（写真3）



（写真3）

赤坂山の峠は、他の剣が峰越えや中永越えなどと並んで主要な路で、人の往来も盛んだったことに違いはない。赤坂山は今、花が咲き新緑が美しい。自然美豊かだ。静寂の中に鶯の音が聞こえる。良寛もこの路を通ったことだろう。良寛がこの峠で詠んだかは分からないが、『かたみとて なにのこすらむはるははな なつほとどぎす あきはもみぢば』の句碑が女山側に建てられている。川端康成がノーベル文学賞受賞にあたって「美しい日本の私」と題して記念講演し、その中で良寛のこの歌を引用したのはよく知られるところである。

赤坂山に登り静かに眼を閉じて昔日の思いをはせると、砲弾のすさまじい音、馬の蹄の音や往來の人々の声が聞こえてきそう。赤坂山の歴史を振り返り、多くのことを学ぶことが出来た。（他参照文献 出雲崎町史・和島村史・赤坂公園と良寛様の歌碑 渡辺慶治編集、出雲崎良寛景慕会発行）

〈西乃越句会〉

名にし負う古刹のの庭の赤つつじ

羽黒町 太古 誠一

補植する田の凸凹を手で平す

川西 小股 正美知

〈越後出雲崎 渚会〉

夏まっや尻より腐る供え物

木折町 島宗 宗子

バラがため立てた支柱の寸足らず

中山 佐藤 しんご



〈出雲崎小学校6年生の俳句〉

げこうみちいつもみている山笑う

仙海 和華

山笑うことりの声も笑ってる

磯野 心愛

きれいだな山笑ってるほんわりと

山本 滯

山笑う良寛さまも笑います

高橋 玲斗

山笑うまどから見たらにぎやかだ

関川 健太

山笑うおじぞうさんもルルルル

遠藤 琉維

今月の一句







## いろいろなスポーツに触れよう！～小学生スポーツチャレンジ教室～



5月11日(水)からバレーボール教室、5月28日(土)からサッカー教室がスタートしました。小学生を対象に実施している「小学生スポーツチャレンジ教室」では今年度もいろいろなスポーツに触れる機会を計画しています。小学生のうちからスポーツを楽しむ習慣をつけていきましょう。また、今年度のサッカー教室はアルビレックス新潟のコーチと元選手による特別教室も開催します。各教室には途中からの参加も可能ですので、興味を持たれた方は町民体育館(☎78-4700)までご連絡ください。

## トレーニング教室で体づくりを始めましょう



5月11日(水)、第1期のトレーニング教室を開催しました。初めての参加者はトレーニングマシンの使い方から学び、運動習慣を身に付ける基礎づくりをしました。

リニューアルオープンから今年で6年、マシンも充実し、トレーニングルームにもぎやかになりました。体育館ではより利用しやすいトレーニングルームを目指して今後も快適な環境の整備を続けていきます。

## お知らせ



### 町民プール監視員を募集します

町教育委員会では、下記のとおり町民プール監視員を募集いたします。ご希望の方は、町民体育館にある申込書にご記入の上、窓口にご提出ください。

- 【応募資格】18歳以上の健康でやる気のある方
- 【勤務場所】出雲崎町民プール
- 【勤務期間】7月16日(土)～8月31日(水)
- 【勤務時間】8時30分～16時30分
- 【賃金】時給820円
- 【勤務内容】場内の監視、清掃など
- 【募集人数】8人程度
- 【お問合せ】町民体育館(☎78-4700)

### 町民バレーボール大会のご案内

公民館では、下記のとおり「第38回町民バレーボール大会」を開催します。地域でも友人同士でもバレーボールでさわやかな汗を流しましょう！

- 【日時】7月24日(日) 午前9時から開会式
- 【条件】9人制バレー 1チーム9～13人  
小学生、女性または50歳以上の男性が常時2名以上コートにいること
- 【申込み】7月20日(水)までに町民体育館へ

## 6月の「トレーニング教室」日程

6/1, 8, 15, 22, 29(水) 19:30～21:00

